



記念撮影をする川合さん夫婦

## 改元日に夫婦になりました！

新元号「令和」がスタートした5月1日、婚姻届の臨時窓口を開設しました。この日に提出された婚姻届はなんと43件。8時30分の開庁とともに提出した川合一輝さん・彩さん夫婦は「新しく物事が始まる日。気持ちを引き締めたい」と思いを語りました。

また、同日には可児の魅力が詰まった特設のフォトスポットが登場。訪れたカップルは大切な瞬間を写真に収めていました。

## アーチェリーで全国へ

アーチェリー全国大会に出場した藤井奏楽さん（可児高校3年）が4月26日、市役所を訪問しました。藤井さんはミックス戦の岐阜県代表選手として出場し、見事優勝。その喜びを市長に報告しました。

今後の目標について「いつかは全日本大会に出場してみたい」と宣言。これに対し市長は「自分の描く夢は高く持ち、これからも挑んでほしい」とエールを送りました。



全国大会で優勝した藤井さん（左から2人目）



明智荘で令和の御来光を待つ参加者

## あけちのしょう 明智荘が迎える令和

5月1日の早朝、平成から令和へ移り変わる記念すべき日に、明智光秀生誕の地と言われる明智荘を住民に知ってもらおうと、明智荘をみつめる会が「明智城跡で拜む 改元記念ご来光ウォーキング」を開催し、約50人が参加しました。

あいにくの天候で御来光は拝めませんでしたが、新しい時代の幕開けに明智荘をみつめ、これからの来訪者をさらに歓迎していこうと心を新たにしていました。

## みんなで歌って踊ってね！

5月11日に「麒麟児・みつひでクン」を瀬田幼稚園の園児と佐藤梓さんが一緒に歌い、ダンスサークル「ZAC」が踊って春のバラまつりオープニングイベントで初披露しました。

この曲は大河ドラマ「麒麟がくる」主人公の明智光秀をテーマにしたオリジナルソング。「およげ！たいやきくん」などを手掛けた佐瀬寿一さんが作曲、多治見市出身のシンガーソングライター佐藤さんが作詞、(有)ジャパングリーンサービスが制作し、提供いただきました。



花フェスタで初披露する園児たち

**お詫びと訂正** 5月号のこのコーナーで紹介したカタクリまつりの販売品に「さつまいもコロッケ」と掲載しましたが、正しくは「さといもコロッケ」です。

## 可児市出身のラッパー参上！

サッカーJ2リーグFC岐阜 vs V・ファーレン長崎戦が4月14日に岐阜市の長良川競技場でキックオフ！この日は可児市のホームタウンデーで、キックオフ前のイベントには、光秀生誕の明智荘（可児市東部）で生まれ育ったラッパーの『Hot Pepper（ホットペッパー）』が、可児市と明智光秀にまつわるフレーズを盛り込んだ作詞のラップを披露。雨の中駆けつけた観客を魅了しました。

イベント後「ライブが始まると、楽しみの域を超えて現実離れた感覚だった。これからも可児市の魅力を自分なりの歌詞に乗せて発信していきたい」と胸に秘めた想いを熱く語ってくれました。

また、試合直前のセレモニーには可児市ふるさと広報大使の塚本明里さんが登場。両チームのキャプテンにバラの寄せ植えを渡し、笑顔でエールを送りました。



ラップを披露する Hot Pepper



セレモニーの様子



参道を疾走する本乗りの花岡優太郎さん

## 今年も女性騎手が登場！

4月7日に、約450年の歴史ある大祭「流鏝馬祭り」が、土田の白鬚神社で開催されました。昨年に続き、女性の騎手が登場し、見事な馬上姿に観客からは盛大な歓声があがりました。

馬場見せで登場した姉・花岡未羽さんは「本乗りの弟に託す思いで騎乗しました」、弟・優太郎さんは「馬とは相性が良く、本番は練習以上の走りができた」と話してくれました。

## 障がい者の心に寄り添って

4月24日に、重症心身障がい在宅支援センター「みらい」中濃サテライトの開所式が市役所で行われました。サテライトでは、毎週火・木曜日に看護師の相談員が障がい者（児）家庭の訪問や相談業務を行います。

中濃地区家族会の井本さんは「気軽に相談できる場所が増えるのは大変心強い。私たちの子どもが地域で安心して暮らせるよう、力を貸してください」と協力を呼び掛け、サテライトの開設を歓迎しました。



開所式のテープカットの様子